「ここがいい」を、つくる。
大阪ガス都市開発

2026年11月18日
大阪ガス都市開発株式会社

北海道石狩市における100%再エネデータセンター事業「石狩再エネデータセンター第1号」への出資を決定



提供：合同会社石狩再エネデータセンター第1号

大阪ガス都市開発株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：橋口 博一、以下「大阪ガス都市開発」）は、東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：田中 辰明）、株式会社Flower Communications（本社：東京都中央区、代表取締役：柳川 直隆）などが進めてきた、合同会社石狩再エネデータセンター第1号が実施する北海道石狩市でのデータセンター事業（以下、「本事業」）への出資を決定しました。

本事業は、再エネ100%で運営されるデータセンター事業です。生成AIの普及やDXの進展等を背景にデータセンターの需要拡大が見込まれる中、再生可能エネルギーを活用することで、デジタルインフラの拡充と脱炭素化の両立に貢献するものです。

大阪ガス都市開発では、物流施設開発をはじめとした産業アセットの開発に取り組んでおります。本出資を通じて、成長が期待されるデータセンター分野への取組みを進めるとともに、社会を支えるインフラへの投資を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■事業概要

事業主体	合同会社石狩再エネデータセンター第1号
事業内容	再生可能エネルギー100%で運営するデータセンター事業
出資予定日	2027年3月31日
アセットマネジメント	アジリティー・アセット・アドバイザーズ株式会社
プロジェクトマネジメント	東急不動産株式会社、株式会社Flower Communications

■物件概要

物件名	石狩再エネデータセンター第1号
所在地	北海道石狩市新港中央1丁目722番1、2（地番）
延床面積	10,065㎡
受電容量／ラック数	15,000kw ／ 1,140ラック
竣工／サービス開始	2026年3月27日 ／ 2026年8月1日